

統計データから

24年産の米価格は過去最高

農林水産省によると、2024年産米の2025年1月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で25,927円/玄米60kgと、過去最高を更新した。

全国のスーパー等で販売された米の平均価格は、2024年6月頃までは、2,000～2,200円/5kg程度であったものが、品薄となった8月には2,600円/5kgを超え、今年になっても価格上昇は続き、1月には3,627円/5kgと、前年の同時期に比べ1,590円余り、率では78%も高く、大きな社会問題となっている。

表-1に、主食用米の1990年以降の価格動向を示した。赤字は相対取引価格（全銘柄平均）で、JA全農などの出荷団体が卸会社等に販売する際の運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格。青字はそれ以前の指標となる自主流通米のコメ価格センター取引の価格となっている。

これを見ると、玄米60kgの価格は1990～1996年までは20,000円台であった。しかし、2010年以降は12,000～15,000円台に低迷している。これまでの最高値は、「平成の米騒動」と言われた1993年の23,607円であった。この年は、80年ぶりの大冷夏の年で、作況指数74という不作による米不足が起因していた。この時、政府は日本酒・焼酎・みりん・米菓など、加工用原料として想定していたタイ米を主食用に流通させて凌いだが、日本人の嗜好に合わず、不人気であった。今回の2024年産米の価格高騰はこれを大きく更新しており、国民生活に直結する食料安全保障の大事さを痛感する。

今回の米価格高騰が続くなか、政府は流通を円滑にするため、備蓄米21万トンを市場に放出する方針を発表し、初回は15万tで、24年産米を10万t、23年産米を5万t販売することになった。(K. O)

表-1 長期的な主食用米の価格の動向

年産	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
米価(円)	21,600	22,726	22,813	23,607	22,213	21,017	20,751	18,717	19,645	17,961
年産	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
米価(円)	17,096	17,293	17,171	22,296	16,660	16,048	15,731	15,075	16,099	15,610
	—	—	—	—	—	—	15,203	14,164	15,146	14,470
年産	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
米価(円)	12,711	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175	14,307	15,595	15,688	15,716
年産	2020	2021	2022	2023	2024					
米価(円)	14,529	12,804	13,844	15,315	24,055					

注) 米価は、玄米60kg当たりの価格

青字は、(財)全国米穀取引・価格形成センター入札結果に基づく取引価格

赤字は、相対取引価格の平均値